2022年度第1回大学図書館近畿イニシアティブ運営委員会 議事概要

日　時：　2022年6月28日（火）10時00分～10時45分
場　所：　京都大学附属図書館4階　応接室（Web会議）
出席者：　杉田、伊原（京都大学）、大山、髙野（大阪大学）、鈴木、篠栗（神戸大学）
伊賀、西岡（大阪公立大学）、西山、神山（京都府立医科大学）
有水（京都精華大学）、吉田、島田（京都産業大学）
村田、阿部（大阪学院大学）、井上、服部（関西学院大学）
山村（神戸女子大学・神戸女子短期大学）
欠席者：　島崎（京都精華大学）
事務局：　石原（京都大学）

議事に先立ち、各委員から資料1に基づき自己紹介を行った。

1.　協議事項

(1)　2022年度の運営体制

[1]　組織構成について
杉田委員長から資料3に基づき2022年度の組織構成について説明があり、内容を確認した。

[2]　運営委員会
資料4に基づき、各協議会内での委員館及び委員の交替を確認した。

[3]　能力開発専門委員会
資料5に基づき、委員館及び委員の交替を確認した。運営委員会指名委員として、髙野委員（主査）(大阪大学)、服部委員(関西学院大学)を選出した。

[4]　広報・Web専門委員会
資料5に基づき、2022年5月の委員館任期満了に伴う改選結果を確認した。また、運営委員会指名委員として、西岡委員(大阪公立大学)、篠栗委員(神戸大学)を選出した。なお、専門委員会内互選により、指名を前提に西岡委員が主査に選出されたことを了承した。

[5]　外部資金担当
鈴木委員(神戸大学)、伊賀委員(大阪公立大学)が担当することを確認した。

[6]　監事館
立命館大学の後任として、京都産業大学を選出し、京都産業大学、大阪学院大学が担当することを確認した。

(2) 2021年度決算報告

伊原委員が、資料6に基づき決算報告を行った後、監事館の村田委員から監査結果の報告があり、了承した。

(3) 2022年度事業計画

[1] 年間計画

杉田委員長から、資料7に基づき年間計画の提案があり、了承した。

[2] 能力開発専門委員会

髙野委員から、資料8に基づき、今年度の事業計画及び8月に実施予定の初任者研修について説明があり、了承した。スケジュールは日程案１（午前午後に亘る時間帯で２日間）で行うこととした。講義の順番は変更する可能性があること、詳細は決まり次第、広報する旨の補足説明があった

質疑応答は以下のとおり。

- 質疑応答は誰が対応するのか。
  →委託先業者が対応する。

[3] 広報・Web専門委員会

西岡委員から、資料9に基づき、委員会体制、Webによる広報活動案の説明があり、了承した。

[4] 外部資金担当

伊賀委員から、資料10に基づき、2022年度は賛助会員の募集及び有料広告掲載の募集を行わないことの説明があり、了承した。

[5] 予算

伊原委員から、資料11に基づき予算案の説明があり、了承した。

質疑応答は以下のとおり。

- 2022年度研修事業の1回42万円の根拠は何か。
  →前回の運営委員会にて、解散までの近畿イニシアの資産の使途を、研修を3回実施する経費にあてるとしたことからの概算金額である。また、研修委託業者の見積に基づいている。
- 中級研修も1回42万円で開催する必要があるのか。
  →多少の超過であれば、予備費で調整するので問題ない。

2. 報告事項

（1）近畿イニシアWebサイトの保存について

伊原委員から、資料12に基づき、国立国会図書館インターネット資料収集保存事業（WARP）への参加手続きが完了し、5月30日付でWebサイトが保存されたことの報告があった。

（2）各協議会・各大学の動向

資料7に基づき、活動概要・取り組み日程を確認した。

3. その他

次回の運営委員会は2023年2月にWeb会議により開催することとした。また、中級研修についてはメール審議を行うこととした。

以上